

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
津市	津市	H22. 4. 1～H28. 3. 31	H22. 4. 1～H28. 3. 31

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (平成19年度)	目 標 (平成28年度) A	実 績 (平成28年度) B	実績B /目標A	
排出量	事業系 総排出量	40,893t	20,659t	31,940t	154.6%
	1事業所当たりの排出量	3.35t	1.67t	2.62t	156.9%
	家庭系 総排出量	t	t	t	%
	1人当たりの排出量	277kg/人	261kg/人	262kg/人	100.4%
合 計 事業系家庭系総排出量合計	121,021t	95,785t	105,021t	109.6%	
再生利用量	直接資源化量	10,383t	19,622t	6,602t	33.6%
	総資源化量	34,853t	44,977t	24,433t	54.3%
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	9,823MWh	18,250MWh	11,399MWh	62.5%
減量化量	中間処理による減量化量	t	t	t	%
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成27年度)	目 標 (平成28年度) A	実 績 (平成28年度) B	実績B /目標A	
総人口	284,059人	278,925人	280,710人	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	人	人	人	%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	人	人	人	%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	人	人	人	%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	人	人	人	%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

(ごみ処理)

排出量に関しては、事業所から出るごみの減量化を進めることが出来なかったことが要因である。

また、資源化率、熱回収量に関しては、平成28年度より処理施設稼働に伴い、ごみの分別を変更したが、本市の施策について市民への周知及び啓発など広報が不足していたと考えられる。

3 目標達成に向けた方策

(ごみ処理)

事業所に対し、事業系ごみの再資源化の事例紹介を行うなど、啓発を図る。

また、市民に対し、ごみの分別方法や施策の紹介などを、広報やホームページ、説明会等、あらゆる機会を捉え周知していく。

(都道府県知事の所見)

循環型社会形成推進の目標の達成に向けて、事業系ごみ排出量減少に向けた啓発や、再生利用量増加のための市民へのごみの分別方法等の周知を確実に進めることが望まれます。

上記の施策に加えて、事業系ごみ排出量の減少のため、状況に応じて搬入手数料の増額等の施策についても検討することが望まれます。

また、再生利用量の増加のため、市民にとって利便性の高い資源ごみ収集体制の構築についても検討することが望まれます。

県としても、目標の達成のために必要に応じて情報提供や助言等の支援を行います。